

BEYOND MEASURE.

HORIBA Automotive

データマネジメントシステム STARS Enterprise



Process to Operation

ご提案から運用までのプロセス



車両技術の高度化や規制の強化、労働人口の減少やリモートワークの拡大など、自動車業界を取り巻く環境は大きく変化しています。

そのような環境下で、下記のようなお客様のお声にこたえるべく、**データマネジメントシステム「STARS Enterprise」を開発しました。**

- ・ 計画保全を最適化したい
- ・ 試験の稼働率を上げたい
- ・ 遠隔で試験を管理したい
- ・ 試験結果を自動で管理してほしい

スモールスタートも可能ですので、一度STARS Enterpriseのご使用をご検討ください。システムにお客様が合わせるのではなく、お客様の業務を私どもが理解し、お客様の業務に自然に溶け込むようなシステムをご提案させていただきます。

STARS Enterpriseの特長

- 設備・供試体・作業員の状態、試験結果などをデータとして管理し、業務効率化を支援
- 開発・設計・評価・製造など自動車開発の各段階におけるお客様のお困りごとを、データ活用で解決するアプリケーションをご提案
- 例) 無人運転、自動化、一括データ収集、予防・予兆保全、遠隔からの試験状況の可視化、ビッグデータの活用、データインテグリティの確保など
- ヒトや設備、計測システム、働き方を含めた全体最適を意識し、実験棟全体の業務改善を支援

STARS Enterpriseは分析装置や設備とつながり、データや情報を管理することで、ヒトとヒト、ヒトとラボ、ラボとラボなど様々なモノ、コトをつなげることができ、ラボを進化させることができます。

本件について、お問い合わせはこちらから：<https://horiba.link/K-Enquiry>



BEYOND MEASURE.

HORIBA Automotive

ラボの状態を可視化し設備の維持・管理を効率化！ データマネジメントシステム STARS Enterprise

ラボ全体をモニタリング



試験室や設備の状態をモニタリング



● 本事例のお困りごと

ラボの維持管理にかかる工数が膨大で、本来の業務に支障が出てしまう。
また、ベテランエンジニアの定年退職、コロナ禍での出社制限などにより現場の対応人数が減らされており、効率化できるところは効率化したい。

● ラボ状態を可視化し解決！

ラボの情報をお客様に合わせて可視化することで、より安全・効率的に実験を行うことができます。

STARS Enterpriseの特長

- 設備・ユーティリティ状態などをデータとして一元管理し、ラボの維持管理に必要な情報が一目でわかるように
- アプリからいつでも・どこからでもラボ状態を確認でき、働き方改革やグローバルのラボ管理に対応
- 遠隔からの設備監視・指示出しも可能に例) 遠隔にいるベテランエンジニアから現場の作業員への指示出し、ボンベの残圧確認
- サービス部門と連携し不具合発生時の一時対応を迅速に対応、ダウンタイムを低減
- デジタル化することでうっかりミスを防止し、情報の信頼性と作業効率を向上

BEYOND MEASURE.

HORIBA Automotive

試験データやQCデータの一元管理で時間を有効活用 データマネジメントシステム STARS Enterprise

試験結果データ管理

Test ID	Test Name	Test Type	Test Date	Test Status
101-20210610-001	101-20210610-001	101	2021/06/10	Success
101-20210610-002	101-20210610-002	101	2021/06/10	Success
101-20210610-003	101-20210610-003	101	2021/06/10	Success
101-20210610-004	101-20210610-004	101	2021/06/10	Success
101-20210610-005	101-20210610-005	101	2021/06/10	Success
101-20210610-006	101-20210610-006	101	2021/06/10	Success
101-20210610-007	101-20210610-007	101	2021/06/10	Success
101-20210610-008	101-20210610-008	101	2021/06/10	Success
101-20210610-009	101-20210610-009	101	2021/06/10	Success
101-20210610-010	101-20210610-010	101	2021/06/10	Success

QCデータ管理

Name	Version	Created	Modified
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/22/2021 01:10:17 AM	06/22/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/22/2021 01:10:15 AM	06/22/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/15/2021 01:11:12 AM	06/15/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/10/2021 01:11:50 AM	06/10/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/10/2021 01:11:49 AM	06/10/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/10/2021 01:10:08 AM	06/10/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/07/2021 01:08:50 AM	06/07/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	06/07/2021 01:08:49 AM	06/07/2021
Root_UserData_Teststands_SparcVtht_CDPs...	1	05/26/2021 01:07:42 AM	05/26/2021

● 本事例のお困りごと

- データ管理がうまくいかずほしいデータが見つからない
- QCデータをせっかく取っているのに、試験データとの紐づけができていないことがある

● データ管理機能で解決！

- 世界各国の試験結果を自動でSTARS Enterpriseに集約でき、遠隔地からでも試験データの確認が可能
- 事前にお客様と決めたデータ検索方法やフィルタ機能などのルールに則り、自動で探しやすい状態にデータを整理
- 検索機能で探しているデータを短時間で見つけ出すことが可能
- 保存先が点在しがちなQCデータを自動で集約、試験データとQCデータを紐づけ整合性を向上
- 点検などのデータをPDF化することで、QCデータ同様にSTARS Enterpriseで管理可能
- 各種データはSTARS Enterprise内で暗号化され、セキュリティ面も安心

BEYOND MEASURE.

HORIBA Automotive

車両や備品の位置を見える化し 探す無駄を削減！ データマネジメントシステム STARS Enterprise

車両の位置情報を管理

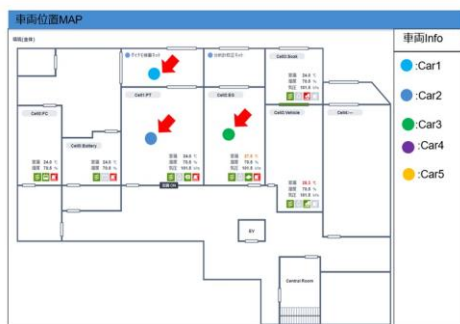


Image of
Usage Scenarios
利用シーンイメージ(施設例)



● 本事例のお困りごと

- ・ 試験車両や備品の位置がわからなくなり探すことが多く、無駄だと感じるため、解決してほしい
- ・ 試験データと紐づけを行い、エビデンスを残したい

● 位置情報をデータで管理！

- ・ 試験車両や持ち出されやすいラボ備品と、個体の識別情報・位置情報を紐づけ、いつでも・どこでも位置情報を確認
- ・ 人の位置情報も取得でき、動線分析も可能
- ・ 位置情報システムを応用して、ソーク車両のソーク室入庫時間・出庫時間もまとめて管理
- ・ 人伝えや、自分の目で確認するしかなかった様々な物の位置を、誰でも簡単に見つけることができ、時間の有効活用が可能

BEYOND MEASURE.

HORIBA Automotive

生産ラインのデータ一元管理で品質管理を効率化！ データマネジメントシステム STARS Enterprise

Image of Usage Scenarios

利用シーンイメージ(バッテリー製造ライン例)



Image of Usage Scenarios

利用シーンイメージ(バッテリー製造ライン例)



● 本事例のお困りごと

- ・ 異常時にすぐ対応できるように燃料電池生産ラインでの各種検査結果と装置の稼働状態、最終的な品番までを自動でデータを抜き取り管理してほしい
- ・ 製造プロセスで取得できるデータの分析を効率的に行い製造ラインにフィードバックを行いたい

● 生産ラインの各種データを一元管理！

- ・ お客様の基幹システムサーバーと連携して各種データを管理
- ・ 燃料電池生産ラインで検査する触媒塗布インクの異物・厚み検査の結果や、出荷検査装置の稼働状態、シリアル情報を紐づけ
- ・ データ改ざんの防止や、異常発生時の迅速な対応が可能に
- ・ 装置や検査のビッグデータから分析を行い、製品の品質コントロールを効率化
- ・ 今まではマニュアルで行っていたデータの後処理も効率化
- ・ 生産ラインの各装置や設備の稼働状況を可視化、モニタリング